

第36期(2009年3月期) 決算説明会

2009年5月27日

Photron
株式会社 フォトロン



I 会社概要と企業理念

II 決算概況と事業内容



第一部

会社概要と企業理念



会社概要

創業	1968年7月10日
本店所在地	東京都千代田区富士見1-1-8
代表取締役	塚田真人
資本金	5億 460万円
発行済株式数	7,547,550株（自己株式250,042株）
株主数	1,012名
関連会社	アイチップス・テクノロジー(株) フォトロン メディカル イメージング(株) PHOTRON USA, Inc. } (海外販売) PHOTRON EUROPE Ltd. }
従業員数	単体158名 連結199名

(平成21年3月31日現在)

企業理念

<ポリシー> 顧客満足による信頼の創造

信頼で結ばれることで、期待以上の顧客満足を実現

<ミッション> お客様の業務効率向上に貢献

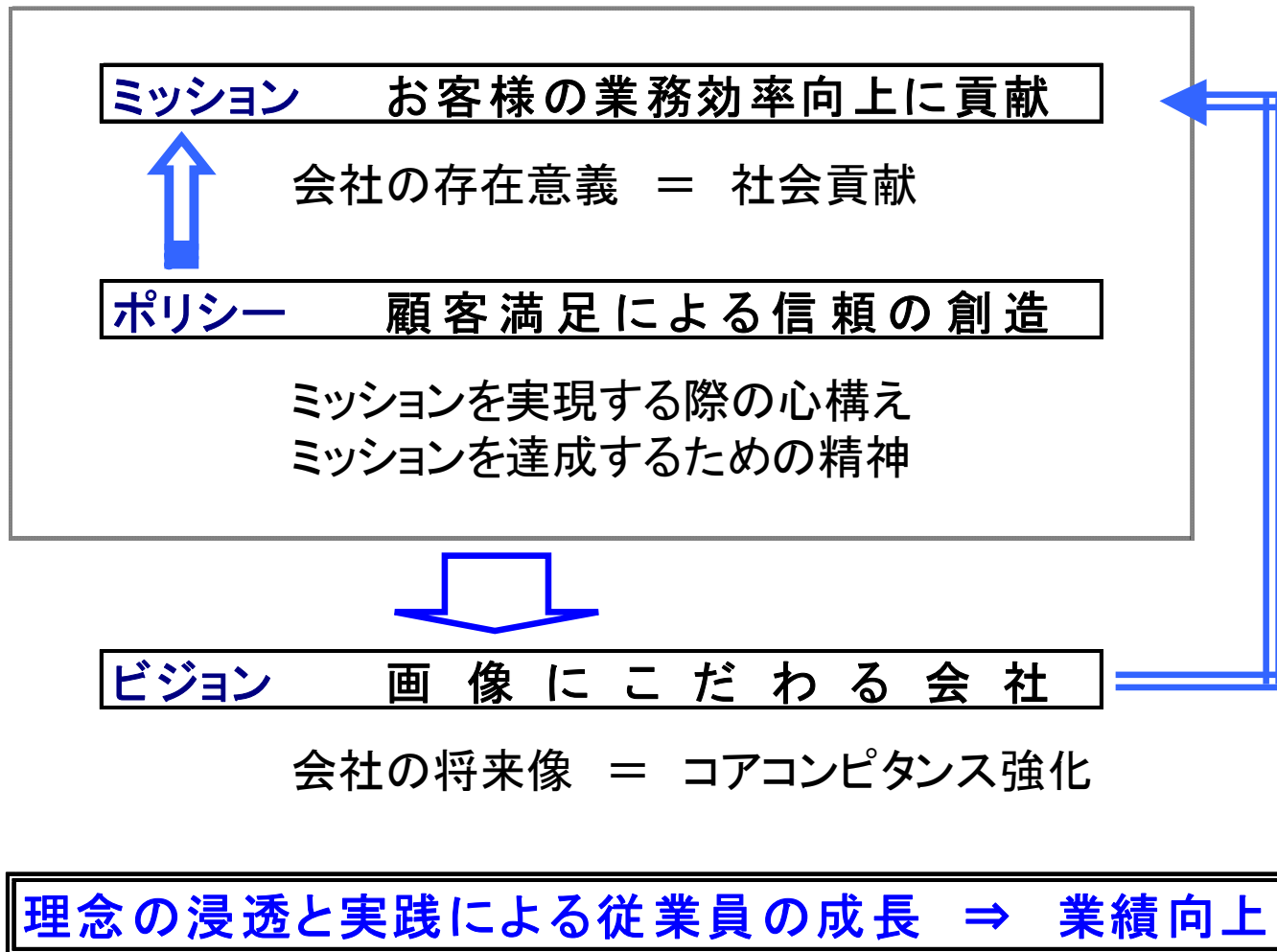
市場の要求に応え、品質を高め、お客様に安心と解決策を提供

<ビジョン> 画像にこだわる会社

画像にこだわった、独創的な技術や製品を企画・開発



企業理念



環境方針

＜環境基本理念＞

企業理念に基づく、社会貢献

地球環境の保全と共生を目指した環境経営システムの構築

基本理念に基づき

＜環境保全への行動指針＞＜グリーン調達基準＞を制定

2009年度環境目標

目標値 **5%削減**（下記管理項目について基準年度（2007年度）に対して）

管理項目

- 電気使用量
- ガソリン使用量
- 廃棄物排出量
- 水使用量
- コピー用紙購入量

第二部

決算概況と事業内容



連結損益計算書

(単位:百万円、EPS:円)

	08年3月期	09年3月期	前期比
売上高	7,842	6,851	△12.6%
売上総利益	4,088	3,965	△3.0%
営業利益	705	719	2.0%
経常利益	875	932	6.5%
当期純利益	540	581	7.6%
EPS	74.04	79.64	

為替相場(期末TTM)

(単位:円)

\$	100.19	98.23	1.96円高
€	158.14	129.84	28.30円高
£	200.21	140.52	59.69円高

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	08年3月期	09年3月期	増減
流動資産	4,628	4,556	△ 72
固定資産	1,021	977	△ 43
資産合計	5,650	5,533	△ 116
流動負債	2,210	1,878	△ 332
固定負債	310	198	△ 112
負債合計	2,521	2,076	△ 444
純資産合計	3,128	3,457	328

キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

	08年3月期	09年3月期	増減
営業活動によるキャッシュフロー	1,195	646	△ 548
投資活動によるキャッシュフロー	△ 144	△ 55	88
財務活動によるキャッシュフロー	△ 256	△ 242	14
換算差額	△ 48	△ 101	△ 53
現金及び現金同等物の増減額	746	247	△ 498
現金及び現金同等物の期末残高	2,051	2,298	247

事業セグメント

1. 映像情報機器事業

① **Imaging Systems** 「イメージング システムズ」

② **Solution Systems** 「ソリューション システムズ」

CAD Solution

e-Solution

③ **Professional Systems** 「プロフェッショナル システムズ」

プロフェッショナル映像システム

医用画像システム （連結子会社 フォトロン メディカル イメージング(株)）

2. LSI開発事業 （連結子会社 アイチップス・テクノロジー(株)）

汎用LSIの開発・製造・販売

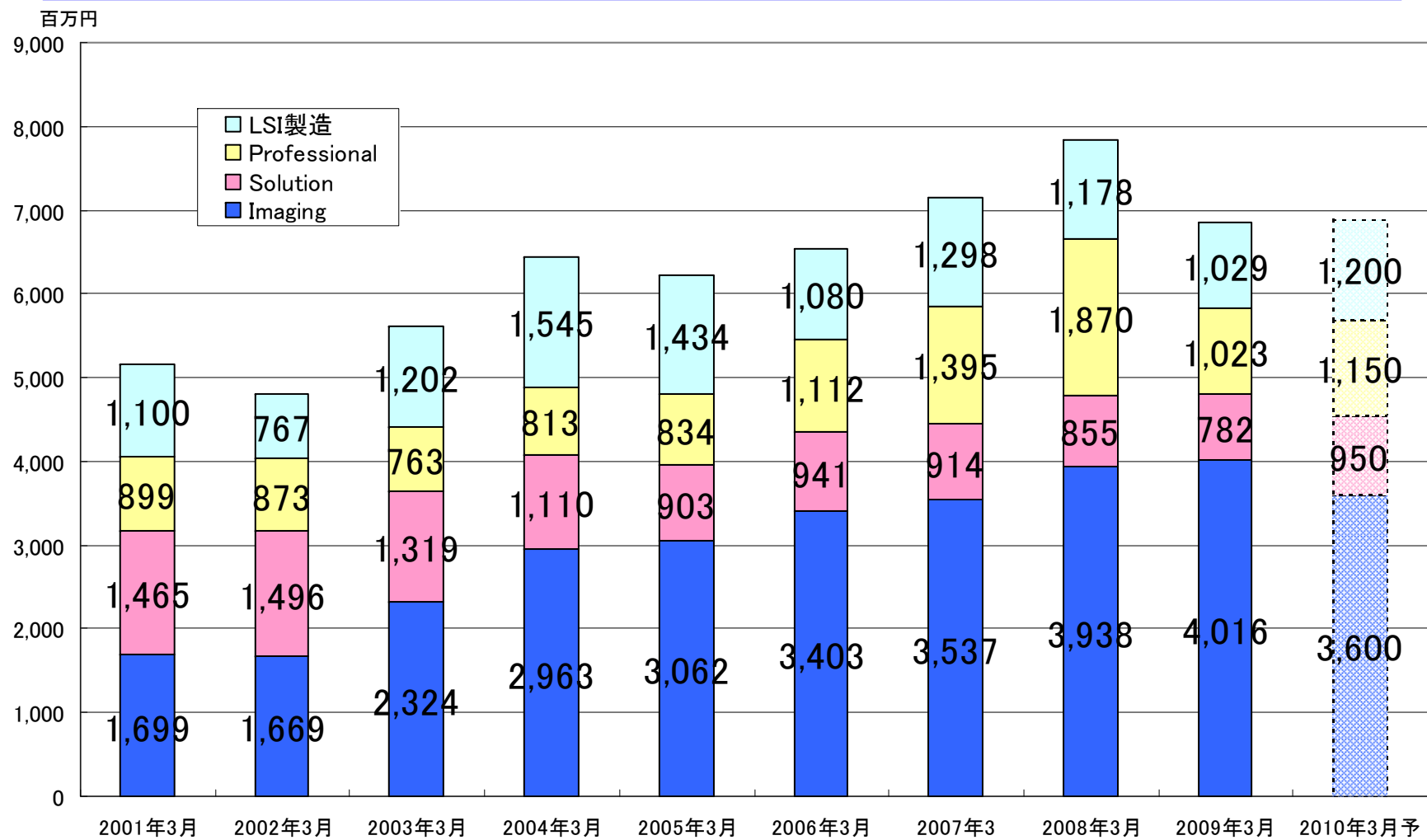


セグメント別売上高と営業利益

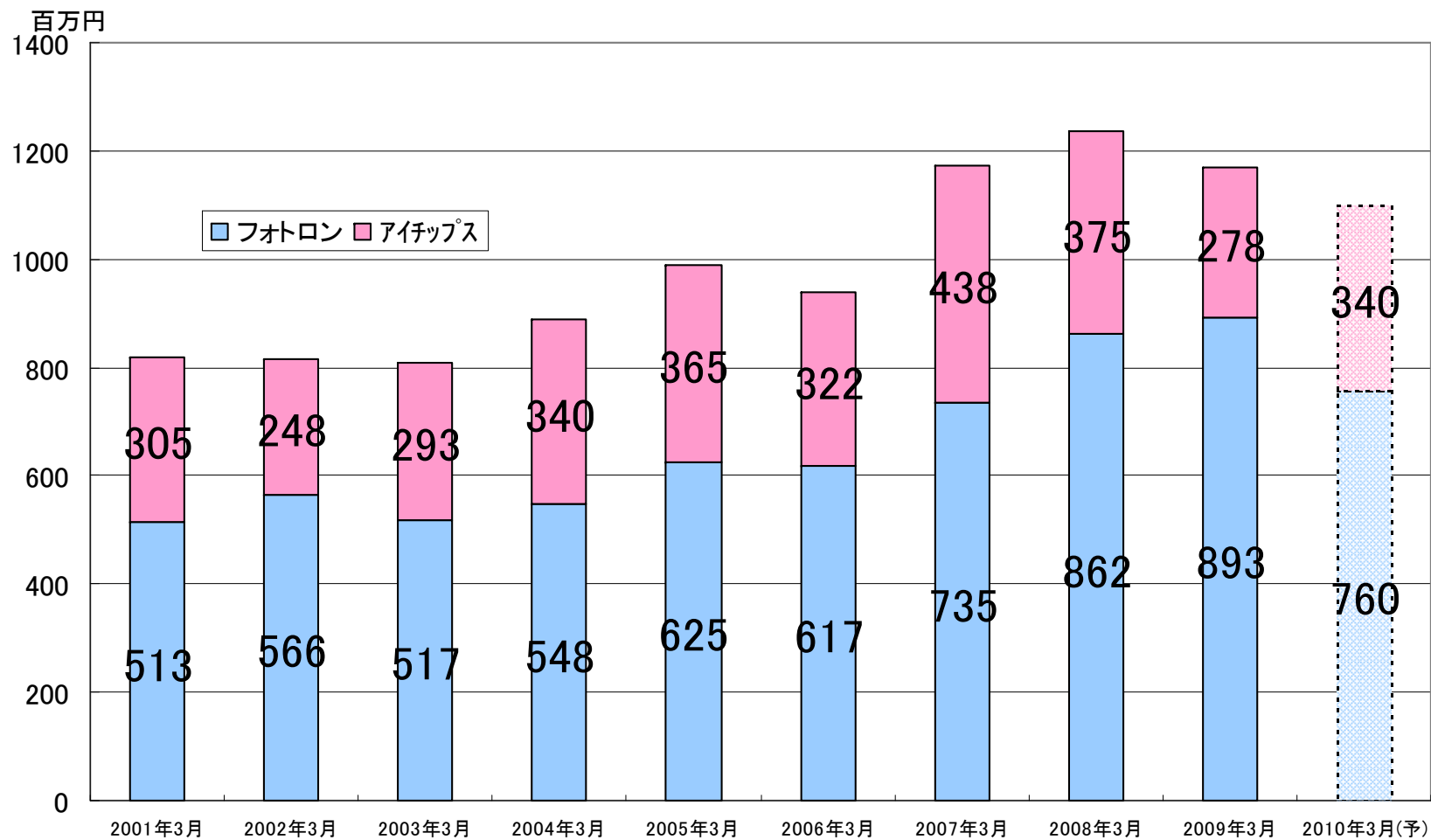
(単位:百万円)

		08年3月期	09年3月期	前期比
Imaging Systems	売上高	3,938	4,016	2.0%
	営業利益	688	863	25.5%
Solution Systems	売上高	855	782	△ 8.5%
	営業利益	△ 190	△ 223	—
Professional Systems	売上高	1,870	1,023	△ 45.3%
	営業利益	159	31	△ 80.2%
LSI開発事業	売上高	1,178	1,029	△ 12.6%
	営業利益	48	47	△ 2.5%
合 計	売上高	7,842	6,851	△ 12.6%
	営業利益	705	719	2.0%

セグメント別売上高

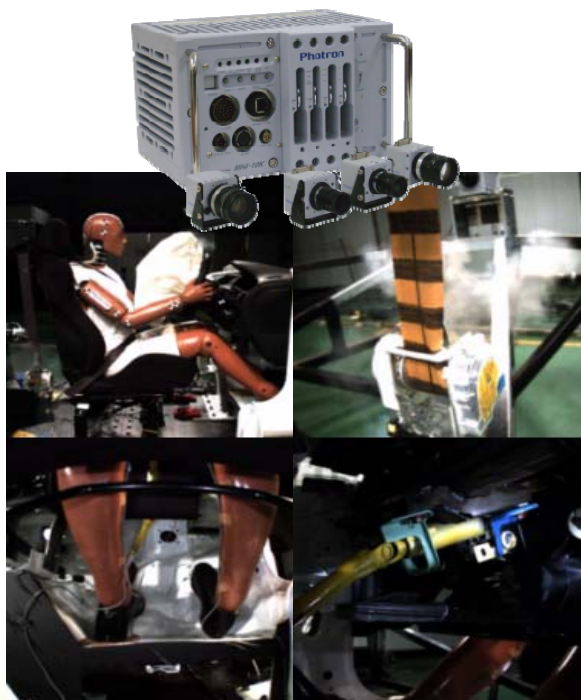


研究開発費



Imaging Systems

高速度デジタルビデオカメラを中心に、
画像入力ボードや解析ソフトウェアなど、
最先端の画像解析・計測ソリューション



自動車衝突安全試験

<新製品>



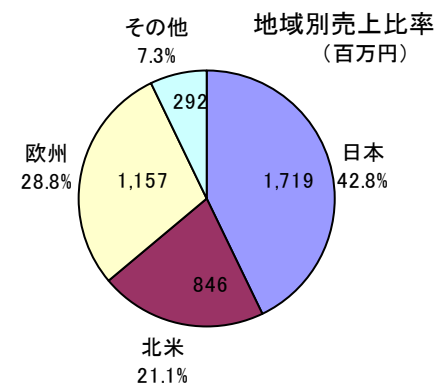
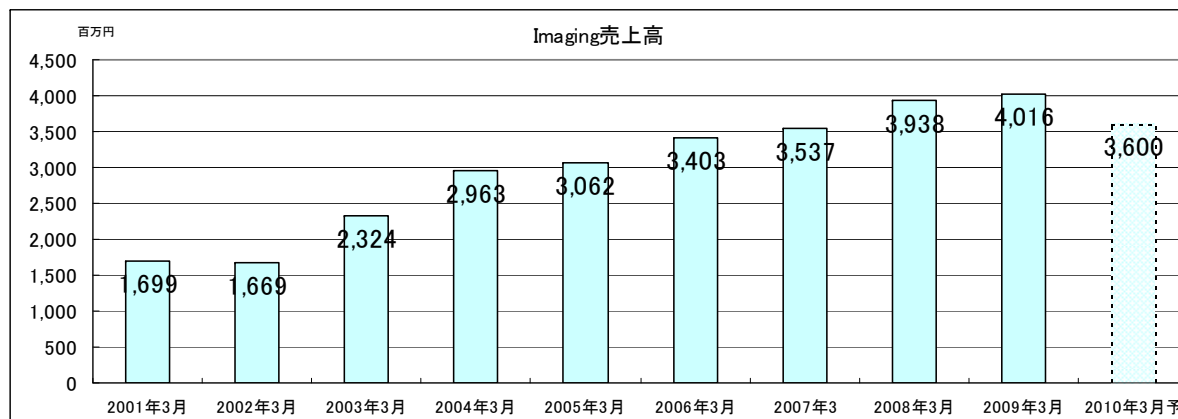
フルHD対応の高解像度を実現
2048×2048ピクセルで1,080コマ/秒



最高1,302,000コマ/秒
世界最高速（※発売日2009.3.16現在）

DIGITAL IMAGERY

Imaging Systems



国内市場における民需と官公需の比率

(百万円)	08年3月期	09年3月期
売上高	3,938	4,016
営業利益	688	863

上半期 売上高901百万円 比率 民間:官公庁他=75:25

下半期 売上高818百万円 比率 民間:官公庁他=40:60

海外売上における為替の影響

	売上高	影響額	営業利益	影響額
北米	\$9,272千	△ 15百万円	\$ 398千	△0.3百万円
欧州	£8,314千	△353百万円	£1,409千	△64百万円

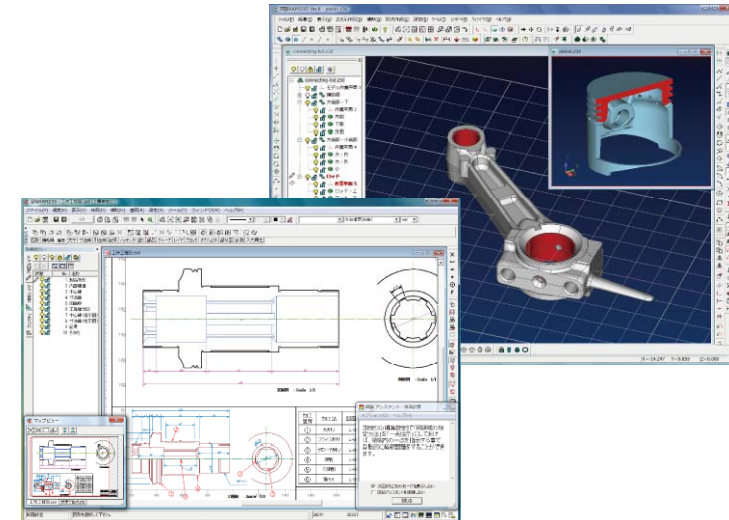
Solution Systems

<CADシステム>

設計・製図からプレゼンテーションまで、豊富な
ラインアップの図脳CADシリーズの開発・販売

CAD市場

パーソナルCAD ・ 土木・建築 ・ 石材
製造業における設計



<e-Solution>

学習コミュニケーションツール **Power Feedback NOTE**



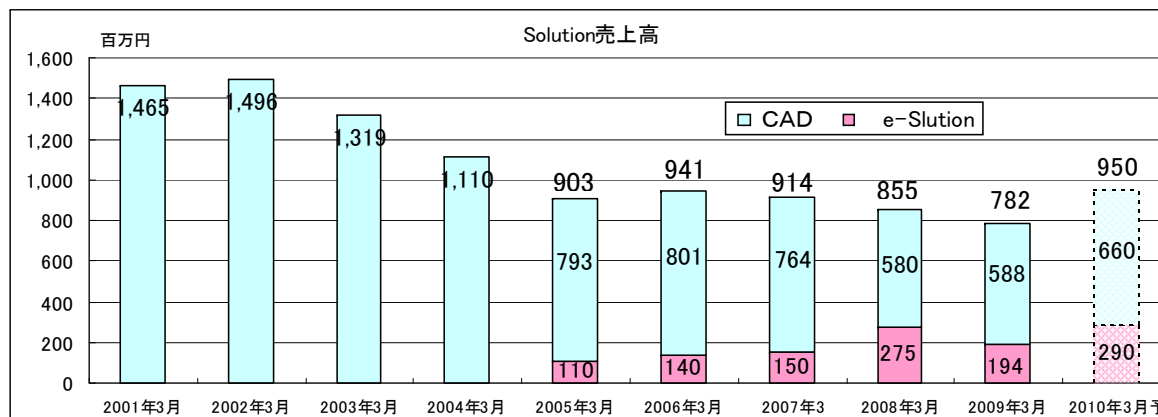
学校・官公庁・企業

<授業・研修・人材育成>

eラーニング環境の構築をサポート

映像を活用したコンテンツ
作成/配信システム

Solution Systems



(百万円)	08年3月期	09年3月期
売上高	855	782
営業利益	△ 190	△ 223

CAD関連製品

上半期 土木市場向け(図脳デジタルシートVer8)バージョンアップ効果
 下半期 景気の急速な落ち込みによる汎用製品の販売不振

eラーニング関連製品

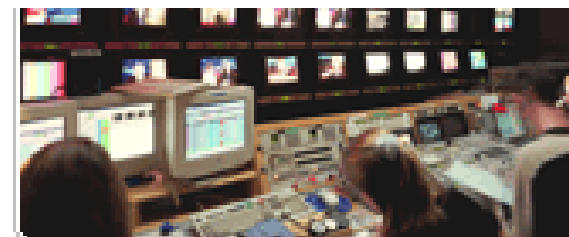
文教市場向けの販路確保したものの、実績につながらず



Professional Systems

<映像システム>

デジタル放送 & デジタルシネマ時代のイノベーションを
高品位映像機器と独自技術でサポート



プロフェッショナル映像機器

EVS社(ベルギー)

テレビ放送用制作・編集システム

Cintel社(英国)

映画の映像のデジタル化(テレビ放送など)

daVinci社(米国)

カラーコレクター(色調補正)

SIGNIANT社(米国)

画像ファイルのネットワーク転送

<医用画像システム>

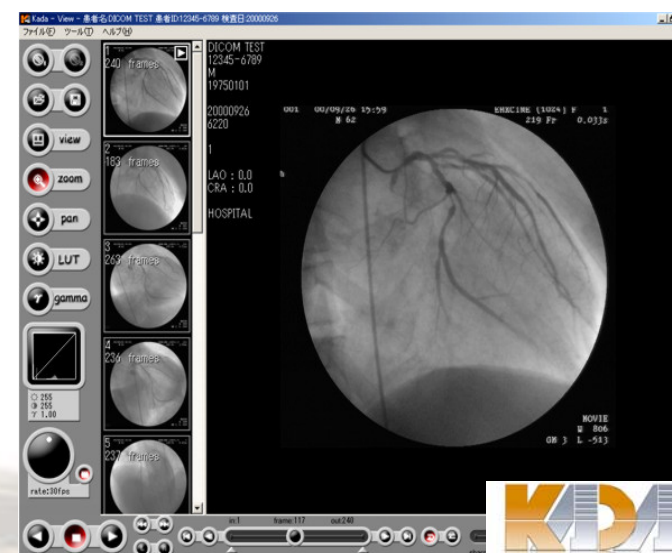
循環器部門での業務効率向上を、DICOMビューワ・
サーバからレポートシステムに至るまでトータルに提案
(連結子会社: フォトロン メディカル イメージング(株))

医用画像機器 「Photron・Kada」シリーズ

循環器系の動画DICOMデータ

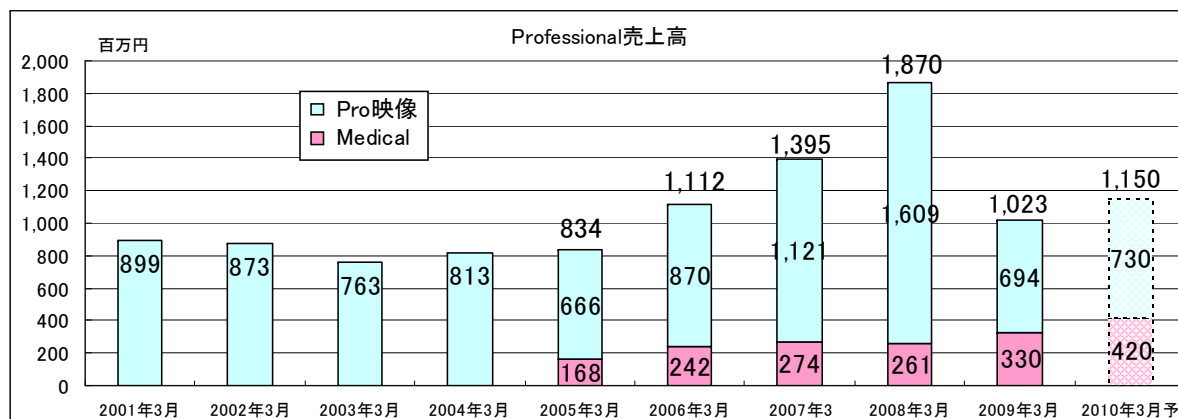
動画データの作成・表示・解析・保存

運用・カルテ作成



DIGITAL IMAGER

Professional Systems



(百万円)	08年3月期	09年3月期
売上高	1,870	1,023
営業利益	159	31

プロ映像分野

放送局の設備投資削減等の影響により、売上高前年同期比45.3%減

医用画像分野(フォトン メディカル イメージング株)

装置メーカーとの販売協力体制の確立と販売ターゲットの絞込み

単年度黒字化達成



LSI開発

事業内容 映像・画像処理向け汎用LSIの開発・設計・製造・販売
(連結子会社: アイチップス・テクノロジー株式会社)

主要市場

FPD市場

プロジェクタ市場

MFP市場

ハイエンド業務用機器市場

(放送局、医療用モニター etc.)

アミューズメント市場

解像度変換

解像度変換

画像圧縮伸張

メモリーコントローラ

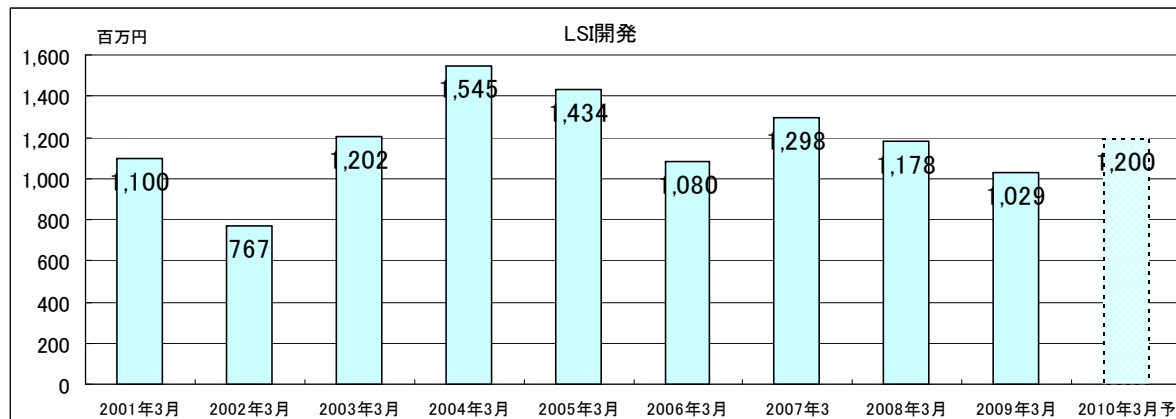
解像度変換

新規市場

AV機器 etc.



LSI開発



(百万円)	08年3月期	09年3月期
売上高	1,178	1,029
営業利益	48	47

上半期 セットメーカーによる量産開始効果

下半期 景気の急速な落ち込みによる在庫・生産調整の影響



今 期 見 込

Imaging Systems

民間需要は減少、補正予算等による官公需に重点

国内市場における民需と官公需の比率

09年3月期

民間:官公庁他 = 60:40

10年3月期

⇒ 民間:官公庁他 = 55:45

輸出(海外売上高)の減速と売上総利益率(連結ベース)の悪化

09年3月期

北米\$9,272千 欧州£8,314千 ⇒ それぞれ\$8,700千、£7,300千

10年3月期

新製品効果

販売目標

SA5 200台

SA2 50台

DIGITAL IMAGERY

今 期 見 込

Solution Systems

CAD関連製品分野

リコーとの提携製品 (Operius)

主力製品 (図脳RapidVer16) のバージョンアップ製品の投入

eラーニング関連製品分野

販売代理店との連携による文教市場における販売拡大

Professional Systems

プロ映像分野

コンテンツ・デリバリーシステムによる新規市場の開拓

医用画像分野 (フォトロン メディカル イメージング(株))

装置メーカーとの販売協力体制の強化による販売拡大

LSI開発

世界的景気減速の影響が続く



今期業績予想

(単位:百万円、EPS・1株当たり配当金:円)

	09年3月期	10年3月期	前期比
売上高	6,851	6,900	0.7%
営業利益	719	530	△26.3%
経常利益	932	530	△43.2%
当期純利益	581	320	△44.9%
EPS	79.64	43.85	
1株当たり配当金	10.00	10.00	

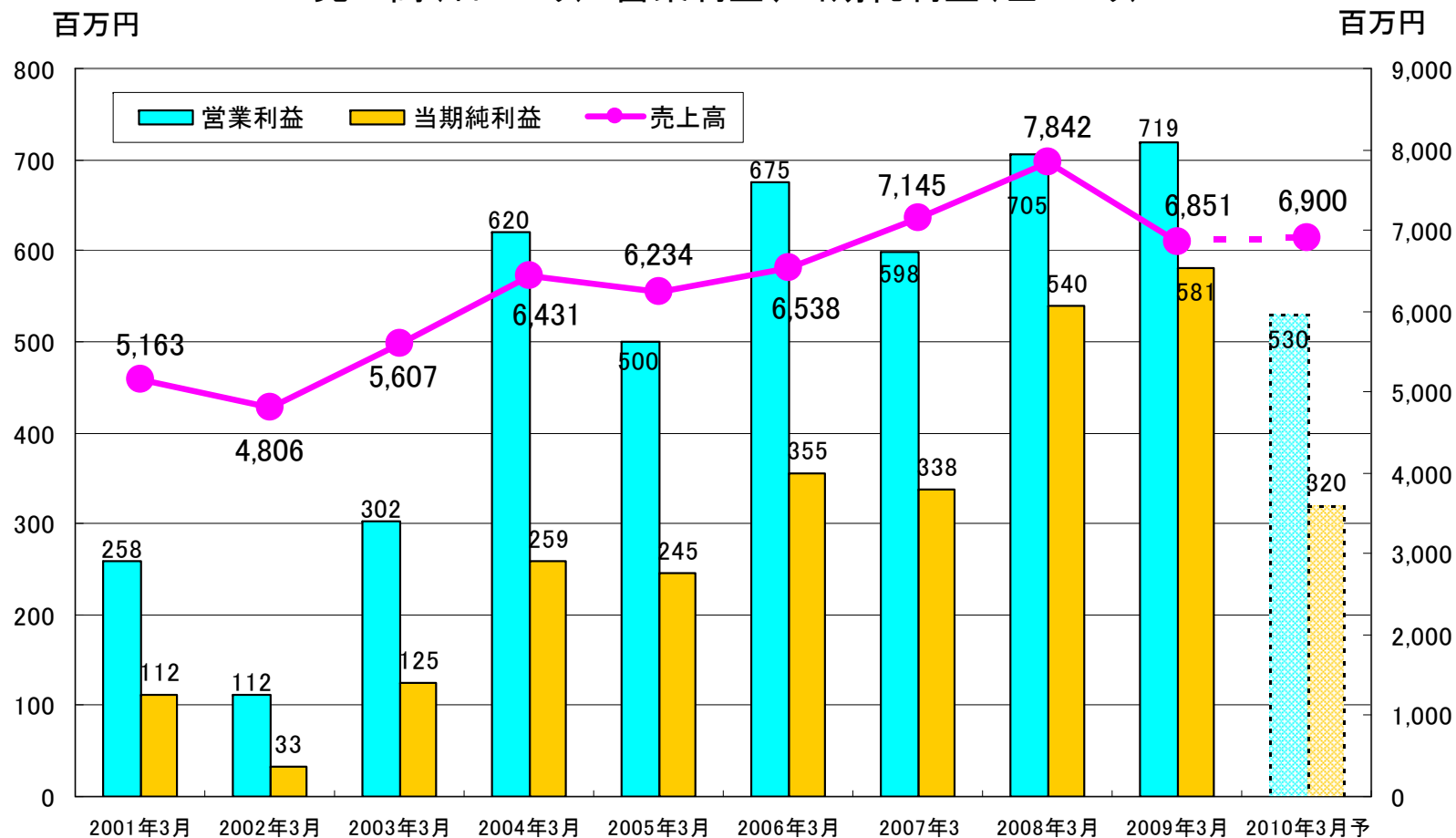
想定為替相場

(単位:円)

\$	98.23	90.00	
€	129.84	120.00	
£	140.52	130.00	

連結業績推移

売上高(右メモリ)・営業利益、当期純利益(左メモリ)



掲載情報について

本資料には、フォトングループ(株式会社フotron及び子会社)の予想数値あるいは将来の見通し、計画等が記載されております。

こうした記述は、本資料作成時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確実な要素も含まれております。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なるリスクを内包していることをご承知おきください。

お問合せ先

株式会社フotron

人事総務部 藤野実

Tel: 03-3238-2170

Fax: 03-3238-2171

E-mail: fujino@photron.co.jp

住所: 〒102-0071

東京都千代田区富士見1-1-8

千代田富士見ビル

HP: <http://www.photron.co.jp>

DIGITAL IMAGERY